



尻労の漁師の皆さん & 尻労漁協インターン生の

やまもと そうま
山本 奏真さん(21歳)
大間町 出身
青森大学4年生

ぜにや ゆき
銭谷 夕輝さん(21歳)
大鰐町 出身
青森公立大学4年生

こむかい るか
小向 瑠華さん(21歳)
むつ市 出身
青森大学4年生

大学が村の水産業をP R！

3月10日から5日間、県内の大学生3名が、東通村を訪れ、尻労で水産業のP R活動を行いました。3名の大学生は、尻労漁業協同組合でのインターンシップに参加し『尻労地区の水産業に関わる若手漁師をインタビューし、発信媒体を作成せよ！』という課題のもと、活動を行いました。5日間の活動では、尻労荷捌所等の水産業の現場を見学し、向井 祐樹組合長をはじめ、若手漁師へのインタビューを行い、村の水産業の魅力やこれからの課題等を伺い、SNSで情報発信をしました。

インターンシップに参加した理由を教えてください！



山本さん



小向さん



銭谷さん

山本：大学では「人工知能等の最新技術を活用した漁業の活性化」について、研究しています。インターンシップでは、漁師さんへのインタビューを通じて、ニーズ調査をして、研究に生かしたいと思い、参加しました。

小向：2年連続で、東通村でのインターンシップに参加し「東通で何かをするのって楽しいな」と思い今回も村内のインターンシップに参加しました。

銭谷：以前、東通村でのインターンシップに参加した大学の先輩から、今回の活動を紹介されました。農業が盛んな大鰐町出身で、これまで、水産業に関わることがなかったので、新しい体験をしたいと思い、参加しました。